

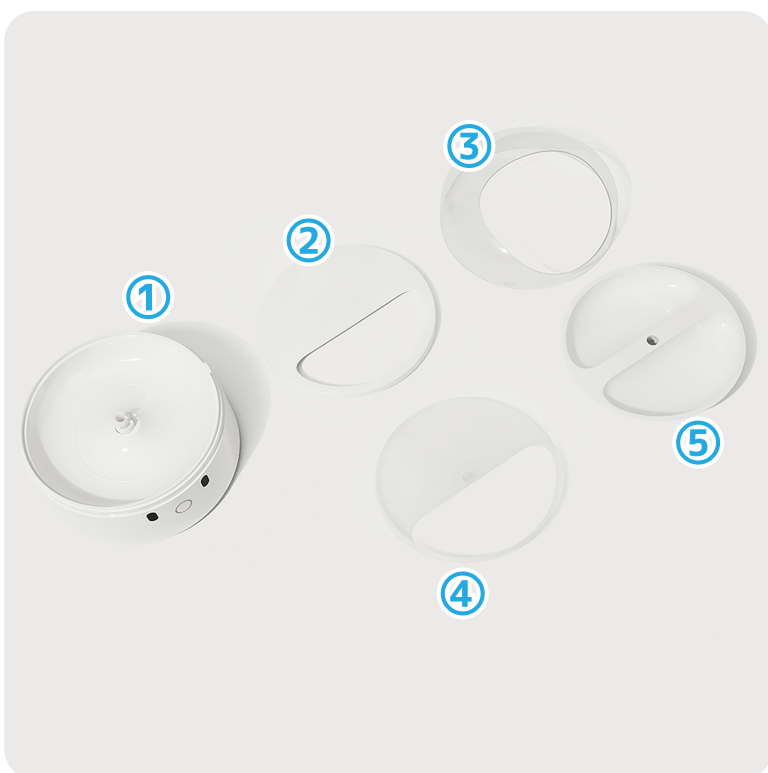
横取り防止自動給餌器

CATLINK RFID PET Feeder

本体用取扱説明書 Ver1.0_2024.4

- 使用上の重要な情報が書かれています。ご使用前に説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 本製品は家庭用であり、業務用に製造されたものではありません。
- 本製品はペットの安全と健康を保証するものではありません。

● 梱包内容物



①ベース：1個

②フタカバー：1個

③シールド：1個

④フタ：1個

⑤フードトレイ：1個

※上記の部品は組み立てられた状態で梱包されています。

⑥専用タグ：1個

※画像には写っていません

- 1ページ 目次
- 2ページ 安全上の警告と注意
- 3ページ 使用時の注意
- 4ページ 各部の名称
- 5ページ 使用前の準備・電源のオン/オフ
- 6ページ フタの開閉・フードをいれる
- 7ページ タグの登録・解除
- 8ページ タグ認識によるフタの開閉
- 9ページ インジケータランプの色について
- 10ページ お手入れ方法
- 11ページ 製品情報・問い合わせについて

火災や感電、またはケガを防止するために必ず以下の点をお守りください。

- 本製品はペット用給餌器です。本来の用途以外に使用しないでください。
- 本製品は家庭内での使用を目的としています。商業用または工業用として使用しないでください。
- 本製品は留守中のペットの世話と安全・健康を保証するものではありません。旅行など長期間家を留守にする場合は必ずペットホテルを利用したり、知人に世話を頼むなどしてください。
- 本製品をお子様や、身体・思考能力が著しく低下している方が単独で使用することは危険ですのでお止めください。
- 使用する際は安全に使用できる環境下かつ、製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用し、お子様のみでのお掃除やお手入れは危険ですので絶対に行わないでください。
- お子様が居る場所で使用する際は十分注意してください。また、お子様が本製品で遊ばないように注意してください。
- 本製品はフードの保管容器ではありません。フードを入れたまま長期間放置しないでください。
- 濡れた手で電池や本製品を触ったり、操作したりしないでください。
- 屋外や浴室など湿気の多い場所や水に濡れる場所での使用、保管はお止めください。
- 本製品が上手く機能しない場合、破損した場合、屋外に放置したり液体に浸してしまった場合は使用せずに必ずご連絡ください。
- 製品を分解しないでください。間違った組み立て方をすると感電や火災につながる恐れがあります。
- 火気や熱源の近くで使用したり、保管しないでください。
- 故障の原因となりますので、定期的に掃除を行なってください。汚れたまま使用すると故障や破損の原因となります。

- 長期間留守にしないでください -

旅行などで家を長期間留守にする場合はペットホテルを利用したり、ご家族や友人に世話を頼むなどしてください。

- フードを交換しないまま放置しないでください -

ワイヤレスファウンテンはフードの保管容器ではありません。フードを交換しないままの使用はおやめください。

- こまめに掃除してください -

故障の原因のほとんどが、製品が汚れたまま使用したことによるものです。必ず定期的に掃除をしてください。

- 無理に使用させないでください -

通常のフードトレイに比べ、本製品は見た目も大きさも異なります。ペットが興味を示す反面、緊張し不安を感じる事もあります。すぐに使用しないからといって、無理に使わせることは絶対にお止めください。

- 回転中のフタには触れないでください -

フタには挟み込み防止機能がついていますが、回転中のフタに触れたり、隙間に指をいれることは絶対におやめください。

使用前の洗浄

開封後初めて使用する場合は、前にフタやトレー部分を洗ってください。



乾電池の用意

- 本製品には単2乾電池を4本使用します。
- アルカリ乾電池を使用してください。
- 新しい電池と古い電池や、種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

電池ボックスは本体裏面にあります。
電池ボックスのフタは必ず閉めた状態で使用してください。
※電池を入れる時は電極の向きにご注意ください。



電源のオンオフ

- 本体裏面に電源スイッチがあります。
- I がオン、O がオフ側です。

フタの開閉

ボタンを2回素早く押すとフタが開きます。
もう一度2回素早く押すとフタが閉まります。



フードをいれる

- フタを開けてフードをトレーに入れます。
- フードがトレーのフチより高くなるとフタが正しく閉まらなくなるのでご注意ください。
- 本製品にはトレー部分が2箇所あります。フタの開閉時は、2つのトレーは交互に開くようになっています。



使用できるフード

- ドライフードやウェットフードなどが使用できます。
- ペースト状のフードも使用できますが、フタの裏やトレーが汚れやすいのでご注意ください。
- 汁気の多いフードは内部に溢れて故障の原因となる恐れがあるので使用しないでください。

登録したタグが一つもない状態の場合、どのペットが来てもフタが開くようになっています。タグを一つでも登録すると、登録したタグがないと開かない状態になります。

タグを登録する

- ① ボタンを3秒ほど長押しします。
- ② ボタン周囲のインジケータランプが緑色に光ったらボタンを離します。
- ③ 登録したいタグを本機の近くに置きます。
- ④ インジケータランプが青く点滅したら登録完了です。

タグを解除する

- ① ボタンを3秒ほど長押しします。
- ② ボタン周囲のインジケータランプが緑色に光ったらボタンを離します。
- ③ 解除したいタグ（登録済みのタグ）を本機の近くに置きます。
- ④ インジケータランプが赤く点滅したら解除完了です。

ボタンを長く押しすぎると（5秒以上）、下記のリセット操作になるのでご注意ください。

リセット

- ① ボタンを5秒ほど長押しします。
- ② ボタン周囲のインジケータランプが青色に光ったらボタンを離します。
- ③ すべてのタグの登録が解除されます。

リセットはタグの存在に関わらず、強制的に本体のタグ登録状態を初期化する動作です。

登録済みタグを付けたペットが来た場合

- フタが開きます。
- その場を離れてから 15~20 秒ほど経過するとフタが閉じます。

タグを付けてないペットが来た場合

- フタは開きません。

フタが開いている時にペットが来た場合

- フタが閉まるまでの猶予時間に他のペットが来た場合も、猶予時間の経過後フタが閉まります。

挟み込み防止機能について

- フタが閉まる際に脚や指が挟まった場合（モーターに負荷がかかった場合）、フタが逆回転して隙間を作るようになっています。
- 隙間を作ったあとは、通常通り回転してフタが閉まります。

白の点滅

- タグを認識している時、フタが開く時、

青→白の点灯

- リセットの完了

青の点滅

- タグの追加に成功しました

赤の点灯

- 電池の残量が減っています。

赤の点滅

- モーターに負荷がかかりすぎて動作を停止しています。
- フタやボウルを取り外し、障害物が引っかかっていないかなどを確認してください。
- 確認後はフタやトレーを取り付け、ボタン操作でフタの開閉を行い動作を確認してください。

赤の点滅（2回）

- タグの解除に成功しました。



水洗いできる箇所

- シールド、フタカバー、フタ、トレー部分は水洗いできます。
- 水洗いしたあとは水気を拭き取りしっかり乾燥させてから組み立ててください。
- 洗剤を使用する場合は、食器用の中性洗剤を使用してください。
- 食洗機や乾燥機は使用できません。

水洗いできない箇所

- ベース部分は水洗いできません。
- 感電や故障の原因となる恐れがあるので、水につけないでください。
- 汚れがひどい場合は固く絞った布巾で拭いてください。

製品情報

製品の外観、および仕様は予告無く変更する場合がございます。

外寸(約)：直径 24× 高 15.5cm

重量(約)：1.1kg

主な材質：ABS

生産国：中国

メーカー：Shanghai Catlink intelligence co.ltd（中国）

問い合わせについて

- 修理・返品に関するお問い合わせ時には、いくつか確認作業をお願いする場合があります。これらにご協力いただけない場合は、その後の対応はいたしかねます。



OFT CORPORATION